

院内がん登録集計（2025年診断症例）

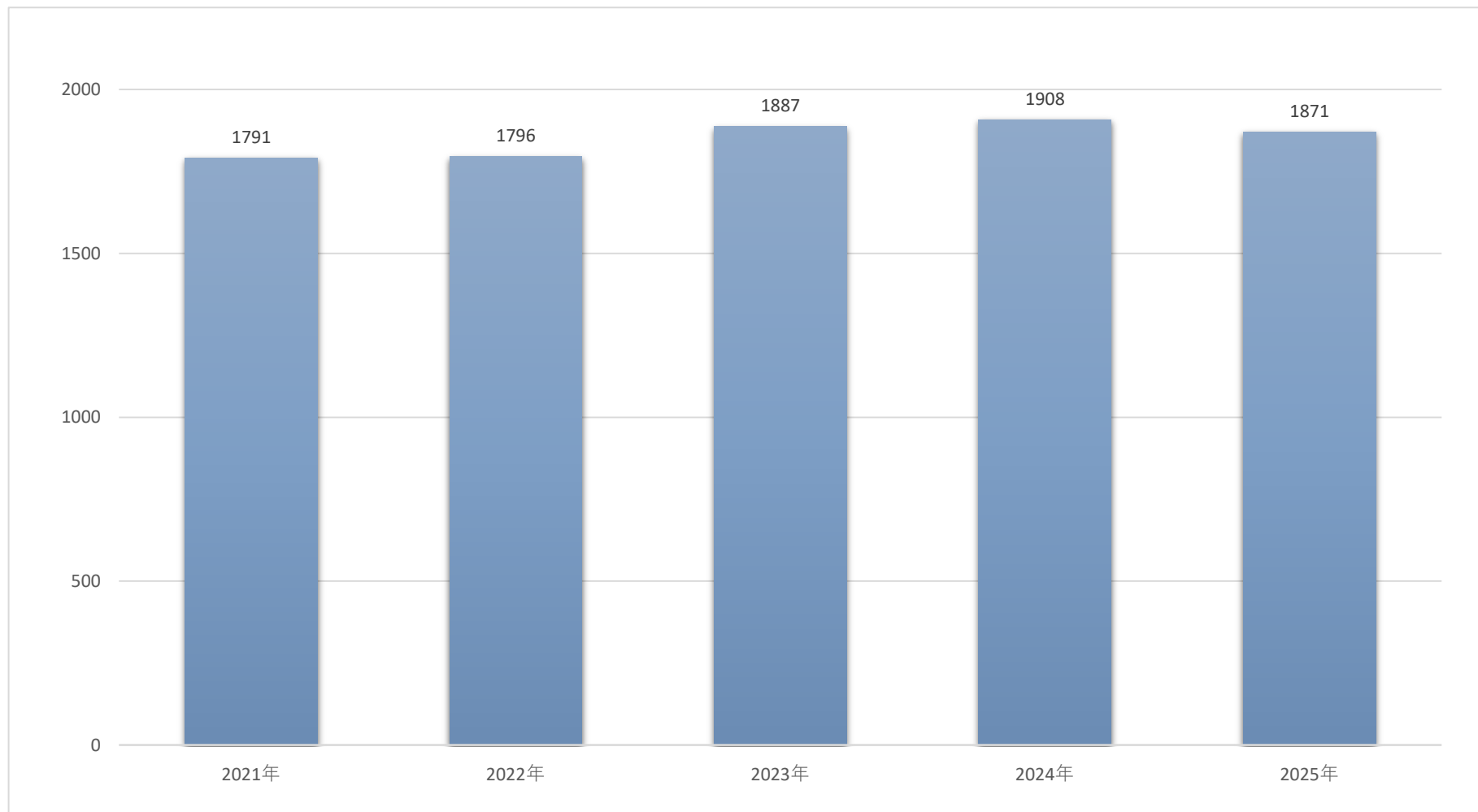
「院内がん登録2025年症例集計」に提出したデータを用いて作成しています。

※ 集計値には、症例区分80を除いた集計登録数を用いています。

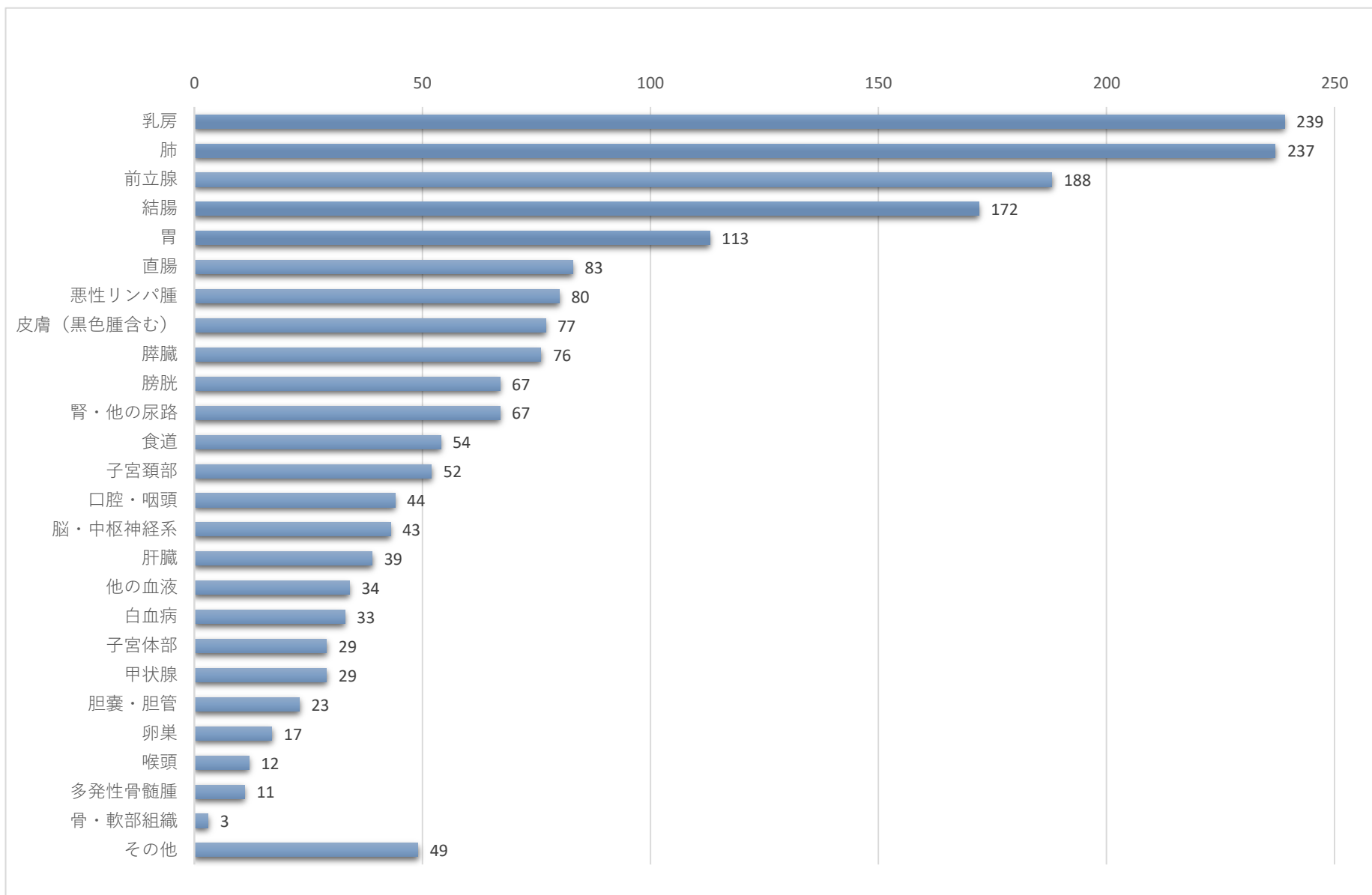
症例区分80：後掲の「■症例区分」のいずれにも分類できない場合

他施設での診断症例で、治療目的に紹介されたが、自施設では治療を行わず、他施設へ紹介した場合も含まれる

■ 登録数の年次推移

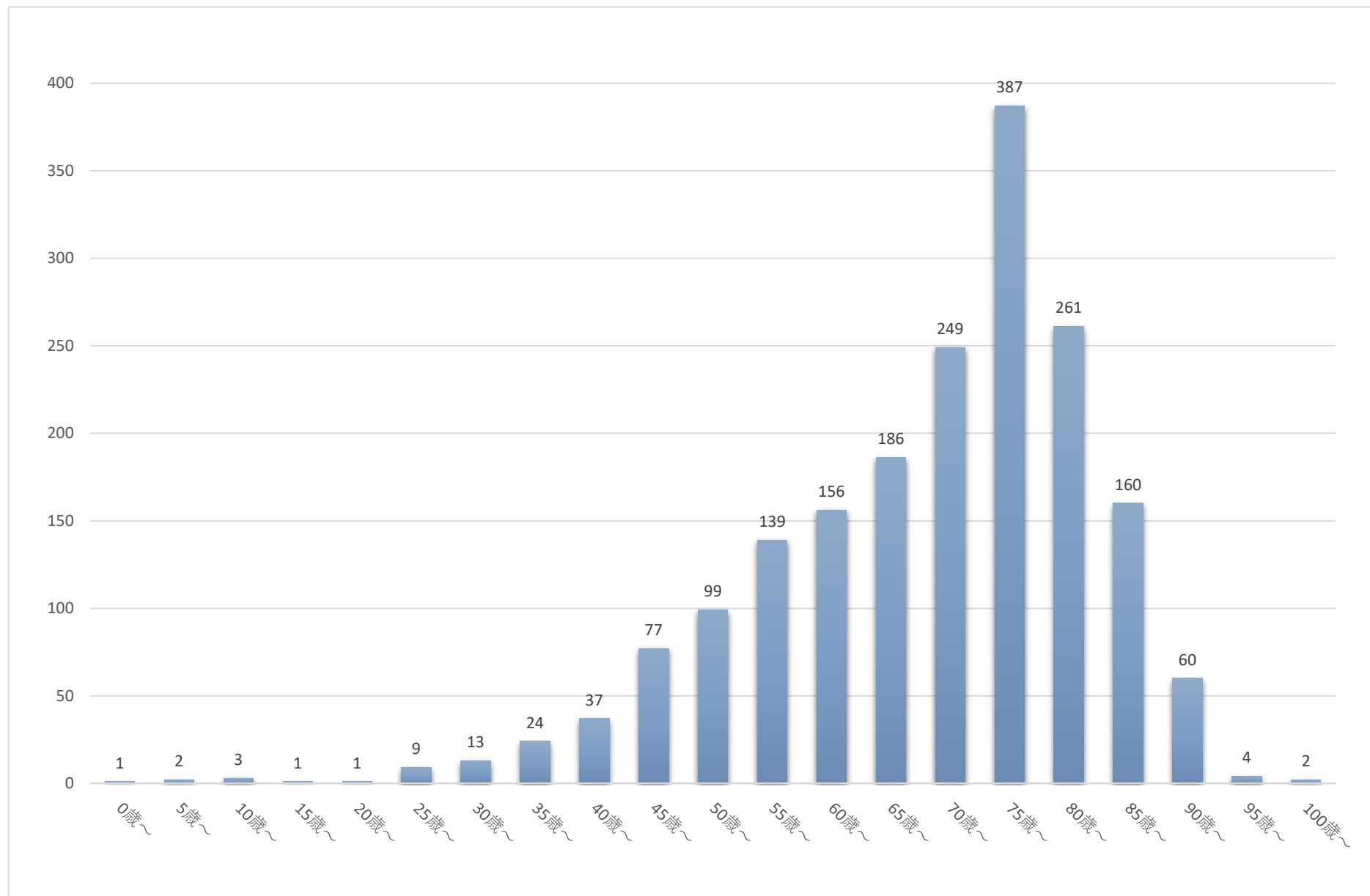


■ 部位別登録数

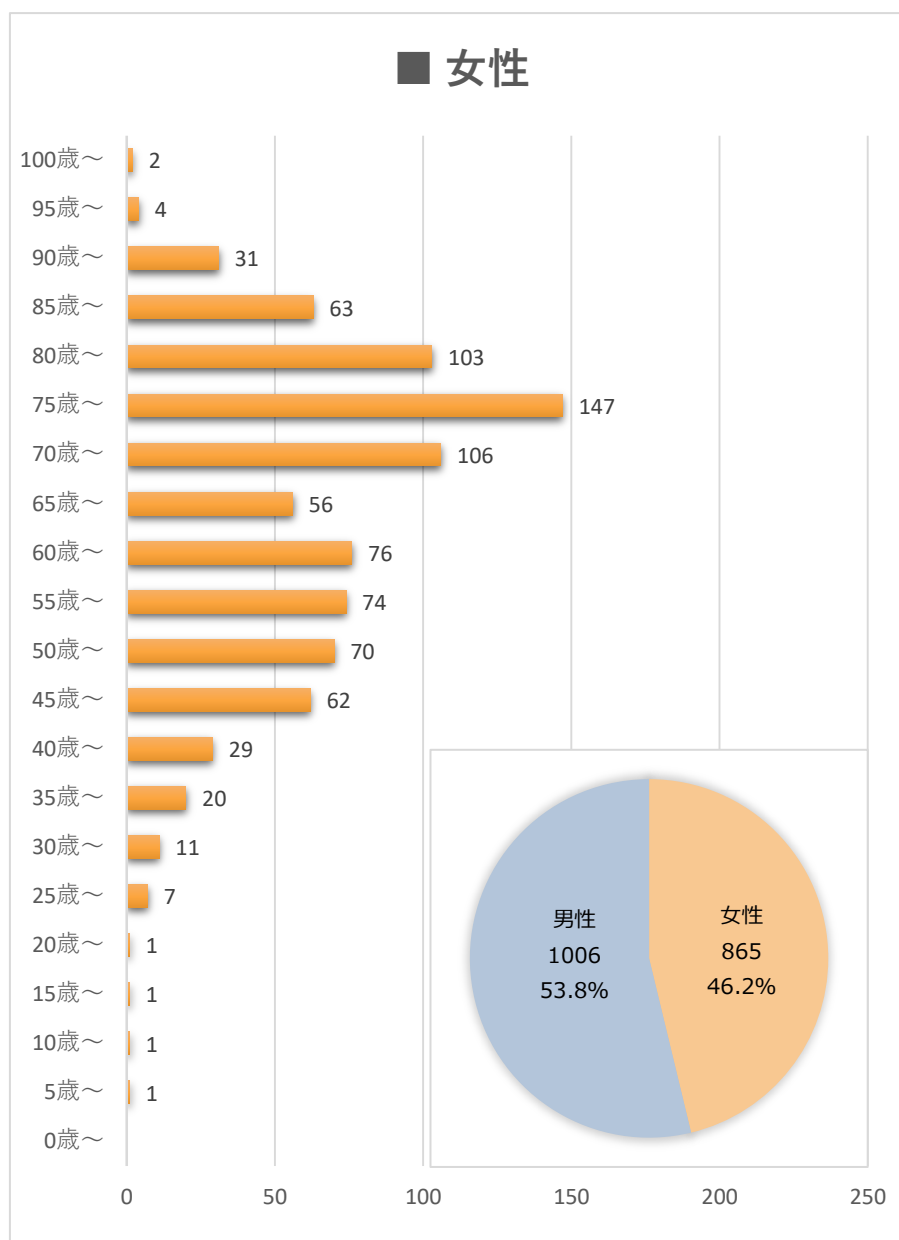
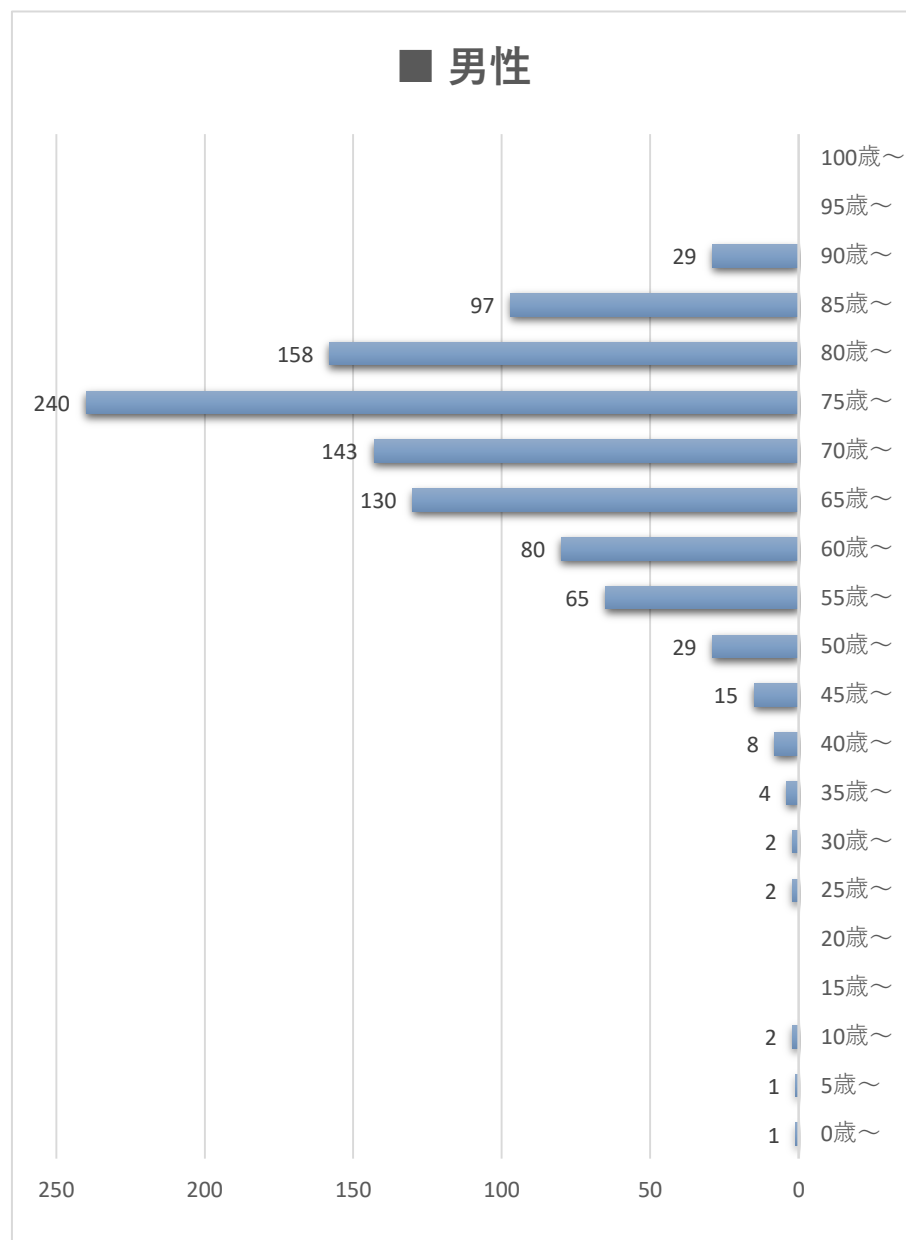


※ その他（小腸、肛門及び肛門管、消化器系部位不明確、鼻腔、副鼻腔、胸腺、脾、後腹膜、腹膜、外陰、膣、卵管、陰茎、精巣、陰のう、原発部位不明(頸部リンパ節)、原発部位不明)

■ 年齢階層別登録数



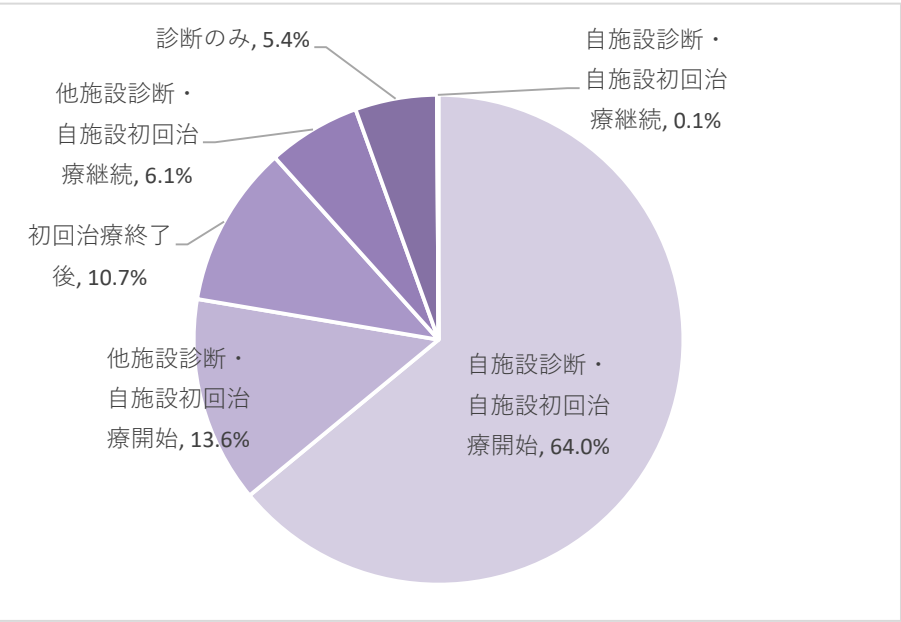
■ 年齢階層別男女別登録件数



■ 症例区分

がんの診断および初回治療の過程に、当院でどのように関係したかを判断するための項目です。

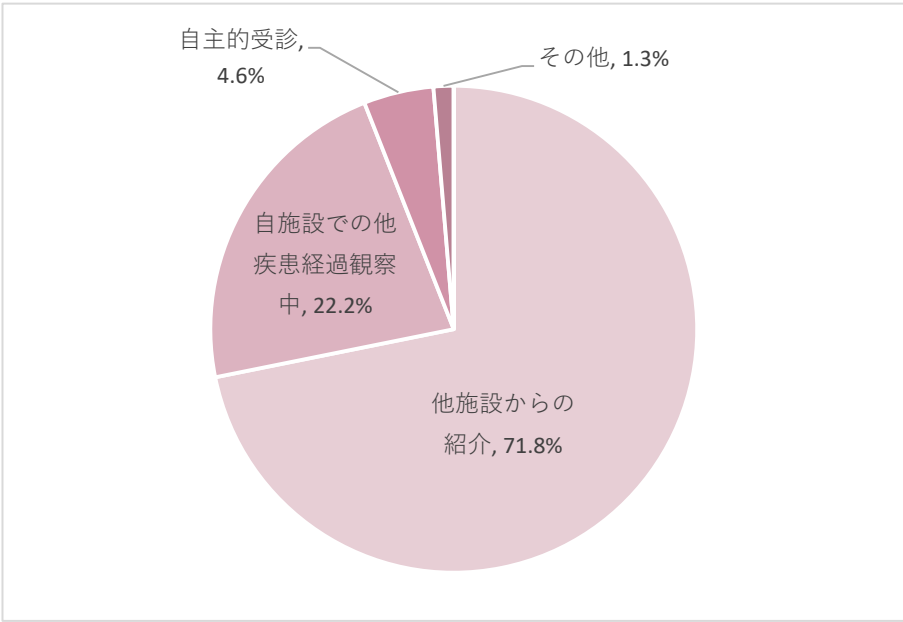
診断のみ	自施設で診断したが、治療の施行は他施設へ紹介・依頼した場合
自施設診断・ 自施設初回治療開始	自施設で診断および初回治療に関する決定をし、腫瘍そのものへの治療を開始した場合（経過観察も含む）
自施設診断・ 自施設初回治療継続	自施設で診断した後、他施設で初回治療が開始され、その後、自施設で初回治療の一部を実施した場合（経過観察は含まない）
他施設診断・ 自施設初回治療開始	他施設で診断された後、自施設を受診し、自施設で腫瘍そのものへの治療を開始した場合（経過観察も含む）
他施設診断・ 自施設初回治療継続	他施設で診断した後、他施設で初回治療が開始され、その後、自施設で初回治療の一部を実施した場合（経過観察は含まない）
初回治療終了後	他施設で初回治療終了後に自施設を受診した場合 自施設受診後の治療の有無は問わない



■ 来院経路別登録件数

がんの診断・治療のため、がん患者がどのような経路によって自施設を受診したのかを把握する項目です。

自主的受診	がん患者が、他施設の紹介等ではなく、当該腫瘍や関連症状に関して自主的に自施設を選択して、初診した場合
他施設からの紹介	他の施設からの紹介で、初診した場合
自施設での 他疾患経過観察中	自施設で他疾患により経過観察中に、がんと診断あるいはがんが疑われた場合（自施設の検診部門等からの紹介を含む）
その他	上記に当てはまらないもの 剖検で発見された場合を含む
不明	診断にいたる発端が不明の場合

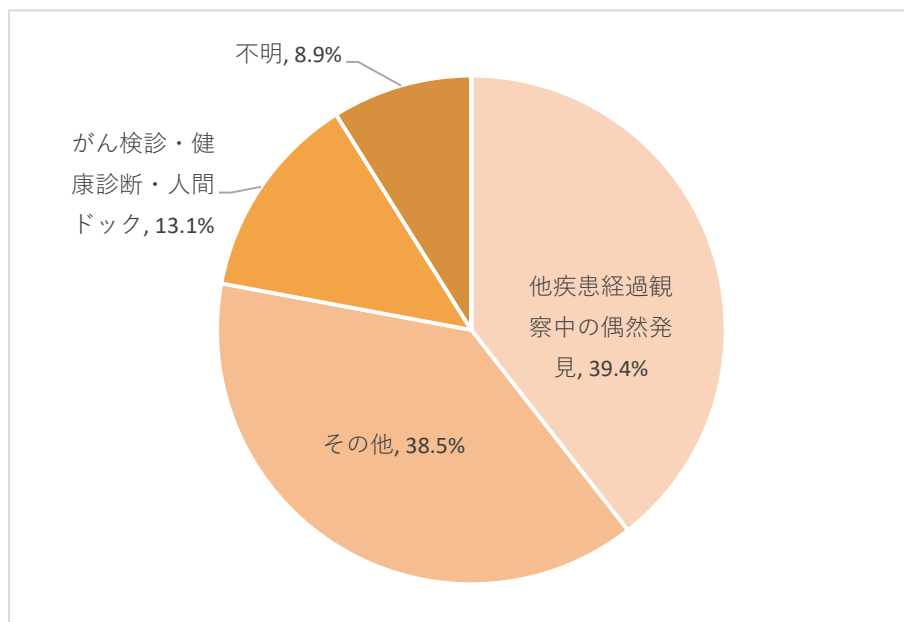


■ 発見経緯

がんが診断される発端となった状況を把握するための項目です。

がん検診・健康診断・人間ドック	市区町村が実施する「がん検診」の他、老人健康診査や自主的に受診する健康診断、あるいは人間ドッグでの結果により医療機関を受診した場合
他疾患経過観察中の偶然発見	自施設、他施設を問わず、他疾患で経過観察中に実施された検査などにより偶然発見されたもの、エピソード終了*後のフォローアップ中の発見を含む
剖検発見	死体解剖（剖検）ではじめて診断された場合（Aiを含む）
その他	上記にあてはまらないもの 自覚症状によるもの
不明	診断にいたる発端が不明の場合

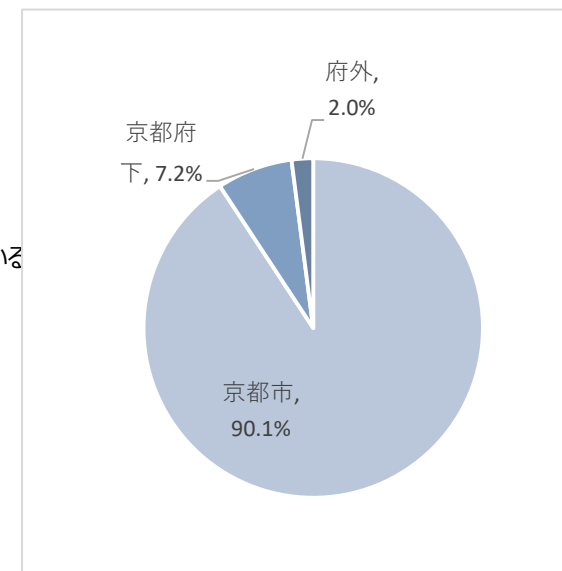
*がん登録では、検査の結果、一旦、「がん」が否定された場合は、その時点でエピソード終了とする。
その後（がん疑いなどのフォローアップのため）再度受診し、前回疑われた「がん」と診断された場合は、再受診以降をその「がん」の経過と考える（再受診以前の情報は無いものとする）



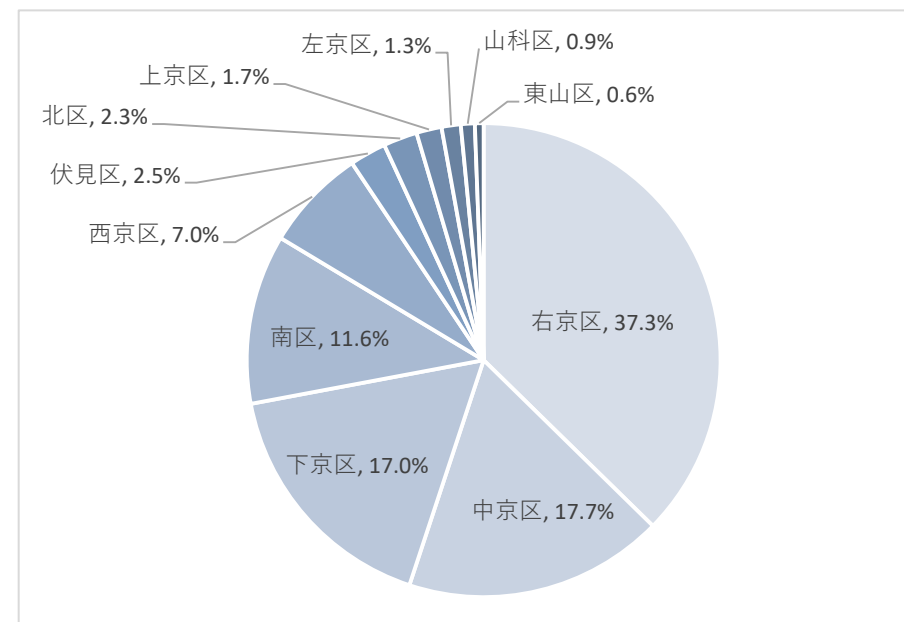
■ 診断時住所（行政区別）

がんと診断された時の住所

当院では、がん患者さんの90%を京都市在住の方が占めています。
京都府下が7%、府外が2%と少数ですが遠方から受診されている患者さんもおられます。



■ 京都市内訳



■ 主要5部位 ステージ別集計

自施設初回治療開始症例の癌腫を対象に、UICC 第8版 TNM分類 総合ステージを集計しています。

